

# 医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	肺がん手術患者の臨床因子、手術因子からの病理所見、予後因子の予測に関する多施設前向き観察研究
研究責任者	浜松医科大学医学部附属病院 外科学第一講座 船井 和仁 当院研究責任者:呼吸器外科 中村徹
研究実施体制	研究代表施設:浜松医科大学医学部附属病院 共同研究機関 聖隷浜松病院、富士市立病院、静岡赤十字病院、焼津市立総合病院、藤枝市立総合病院、磐田市立総合病院、浜松医療センター
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ~ 2024年 04月
対象者	浜松医科大学医学部附属病院呼吸器外科およびその関連施設で手術を行ったすべての肺がん患者さん。
研究の意義・目的	浜松医科大学医学部附属病院呼吸器外科およびその関連施設で手術を施行した患者を対象に、臨床情報、手術情報、病理所見から、予後因子を前向きに情報を収集し後方視的に検討することを目的とします。
研究の方法	前向きに情報を収集したカルテ情報、臨床検査所見、画像所見、手術所見から、後方視的に予後や病理所見の予測因子を検討する。検討時までカルテに蓄積された患者情報のみを用いて検討を行います。 多施設共同研究機関内での検討であり、紙媒体または excel データで臨床情報を浜松医科大学 外科学第一講座に集積します。 遺伝子情報は扱いません。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 呼吸器外科 (氏名)中村徹 TEL:053-474-2222(代表) 呼吸器外科外来 9:00~17:00 平日